

# 山口県 公立高校の入試制度

【2021年度版】

## 選抜概要

- 山口県の公立高校入試は、推薦選抜と第一次募集の2回あります。

	出願期間	志願変更	入試日	合格発表日
推薦選抜	1/27(水)~2/1(月)	-	2/9(火)	2/17(水)
第一次募集	2/12(金)~17(水)	2/22(月)~26(金)	3/9(火)	3/17(水)

- 出願は、原則1校1学科に限ります。  
ただし、一般選抜においては、同一校における他の学科、他の課程又は本校・分校を第2志望として出願することが出来ます。
- 通学区は全県一円となります。  
なお、周防大島高校普通科及び地域創生科については、県外からも募集を行います。  
県外から可能な入学者数は、原則として両学科とも入学定員の20%以内となります。

## 推薦選抜

- 当該学校、学科・コースに対する適性・興味・関心があり、志願の動機・理由が明白、適切である者、教育課程を修了するに足る能力を有している者、加えて、各学校長の定める推薦要項を満たしている者が対象の選抜です。
- 募集人員は下記の範囲内で各学校により決定されます。
  - ・全ての学科・コース（普通科体育コースを除く）…入学定員の50%以内
  - ・普通科体育コース…入学定員の75%以内
- ※周防大島高校普通科及び地域創生科の県外から可能な入学者数  
…入学定員の10%以内

### ●選抜資料

面接	志願者全員に対して行う。
学校採択による検査	コースの特性により、以下の検査を必要に応じて実施可能。 <ul style="list-style-type: none"><li>・小論文 または 実技検査</li><li>・自己表現（面接時に実施）</li></ul>
調査書	各教科学習の記録（評定）等

- 上記の資料を用いて、総合的に判断し合格内定者を決定します。

## 第一次募集

●出願は一回に限り変更することが出来ます。

### ●選抜資料

●学力検査…国語・社会・数学・理科・英語（各50分・各50点）

※学校指定方式及び生徒指定方式により、傾斜配点を行うことが出来ます。  
実施する学校・学科は、教育委員会から発表される要項に記載。

●その他の検査…学校・学科（コース）ごとに以下の採択実施が可能。

①面接（学力検査の前日・当日・翌日のいずれかに実施）

②小論文（学力検査の当日・翌日のどちらかで実施）

③実技検査（学力検査の当日・翌日のどちらかで実施）

※2021年度、小論文と実技検査を実施する学校（全日制）はありません。

●調査書…各教科の学習の記録（評定）等

●自己申告書…長期欠席者等のうち、希望する志願者が提出可能。  
自己申告書を提出した場合、自己申告書に係る面接を実施。

### ※2021入試の特例※

- 全ての教科において検査問題の一部に選択問題を設定（複数の問題から、受験生が解答する問題を選択できる方式）
- 学校指定教科検査は中止

### ●選抜方法

上記の資料に基づいて、学校・学科の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して、以下の点に留意し、選抜します。

●選抜に当たっては調査書を重視。その際、調査書における「学習の記録」と「学力検査の成績」は同等に取り扱う。また、調査書の「学習の記録」以外の記載事項や、面接等の結果も十分考慮し判定する。

●入学定員の一部については、学力成績が一定以上の受検者に対し、学校・学科（コース）の特色に応じて、調査書・面接等によって選抜を行うことが可能。

→「調査書等による選抜」という。

調査書等による選抜の合格者の割合は、各学校によって決定。

実施する学校・学科は、教育委員会から発表される要項に記載。

## 第二次募集

●第一次募集の選抜の結果、合格者が募集人員に満たない学校・学科において実施されません。

検査は面接を行いますが、学校や学科（コース）によっては、小論文や実技検査を行う場合もあります。選抜方法は第一次募集と同じです。

なお、第一次募集で出願したものと同一の志願先に出願することは出来ません。

※詳細は各学校の募集要項をご確認ください。